施策マネジメントシート（令和 5 年度目標達成度評価）

第2次 総合計画 体系	政策 No.	2	政策名	安全に みんなが行き交うまち
	施策 No.	2	施策名	交通安全対策の充実
施策主管課	防災対策課		施策関係課名	建設課・総務課

1 施策の目的（①対象③意図）と指標（②対象指標④成果指標）等の推移

①対象 (この施策は、誰、何を対象としているのか)		③意図 (この施策によって対象をどう変えるのか)						
市民		<ul style="list-style-type: none"> 交通事故にあわない 交通事故を起こさない 						
④成果指標 (意図の達成度を表す指標)		単位	数値区分	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	成果指標の達成状況及び要因
1	人口1万人当たりの人身交通事故発生件数	件	目標値	45.0	43.5	42.0	40.5	
			実績値	45.5	32.8	0.0	0.0	
			達成率	98.9%	132.6%			
2	人口1万人当たりの交通事故死者数	人	目標値	0	0	0	0	
			実績値	0	0.23			
			達成率	100.0%	0.0%			
3	(参考)人身事故発生件数	件	目標値	—	—	—	—	
			実績値	197	142	0	0	
			達成率					
4	(参考)交通事故死傷者数	人	目標値	—	—	—	—	
			実績値	265	175			
			達成率					
5			目標値					
			実績値					
			達成率					

2 施策（基本事業）の振り返り

基本事業	(施策の目標達成に向けて、どのように取り組んだか。)
交通安全に関する講習・啓発の推進	<ul style="list-style-type: none"> 交通安全啓発事業（交通安全教室の開催、交通安全週間の街頭指導、街頭キャンペーン、新入学児童への交通安全帽子配布等）を実施した。 交通安全協会、交通指導委員会の運営支援を行った。
交通安全の環境整備	交通安全施設整備・交通規制の要望に対する現地踏査、関係機関との協議を行った。

3 施策の課題（基本計画で掲げた施策の「現況と課題」、成果指標の達成状況を踏まえて、次年度以降に向けた施策の課題）

<ul style="list-style-type: none"> 近年、高齢者が関係する交通事故の割合は増加傾向で推移し、交通死亡事故においても、事故死者に占める高齢者の割合が高い状況であることから、高齢者の交通事故防止対策が喫緊の課題となっている。 交通事故死者全体の中で高い割合を占める歩行中の事故を未然に防ぐため、歩行者の安全確保として、特に高齢者や子どもにとって身近な生活道路や通学路の安全性を高めることが強く求められている。

4 今後の取り組み（課題解決に向けた今後の取り組みの方向性・内容等）

<ul style="list-style-type: none"> 通学路を中心に交通危険個所の点検を行い改善していくとともに、街頭指導を強化するなど、関係機関・団体等と連携し、ドライバーの交通安全意識の向上と歩行者等の安全確保に向け、取り組んでいく。 改正道路交通法の施行により令和5年4月1日から全ての自転車利用者のヘルメット着用が努力義務化されたことを受け、制度の周知・啓発を行っていく。
--